



No.206 発行元・返還先：(公財) 箕面市国際交流協会

【賛助会員数】 個人：285名 法人：23団体 (10月10日現在)

〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター内

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920

E-mail：info@mafga.or.jp Web：https://mafga.or.jp



【巻頭特集】市民ギャラリー チカノバのいまとこれから

箕面市立市民ギャラリー（愛称「チカノバ」）がオープンして、ちょうど半年。9月の終わりにチカノバ館長である張茜さんにインタビュー取材を行った。浮かび上がってきた課題と、これからめざしていくものは、チカノバの「現在地」をお伝えする。（坂口、小野田）



張さん



9月に行われた、手描きジャワ更紗展。湿度がある分、作品が映えたという。

Q. チカノバがオープンして半年経つが、手応えは？

湿度の高さや暗さ、場所の分かりにくさなど、実際に運営してみないと気付かなかった環境的な課題が見えてきた。照明器具や看板の設置など、対応できるものについては市に対応をお願いしている。

Q. オープンしてから、さまざまなイベントを打ち出してきたが、感触は？

ギャラリーとしては環境的な課題があり、絵画や書道など湿度・温度に敏感な芸術品の展示が難しい。ほかにどんなことができるかを試すために、マルシェやコンサート、講演会、また、中国や韓国などアジアの国で流行りの路上カラオケもやってみた。チカノバのコンセプトである「アート」「フード」そして「ハート」を組み合わせた使い方を提案していきたい。いろいろやっではいるものの、新しい場所で知られるまでにはもう少し時間がかかりそう。企画を通して、皆さんにいろんな使い方があるよとアピールもしていきたい。

ほかにも、地域の宝を発掘するため、「はじめまして・お茶会」を3回開催した。参加者数を少人数に限定しチカノバでできそうなことについてじっくり話を深める時間となり、今後の参考になる意見やアドバイスをもらったり、新たなつながりを紹介していただいたりした。

Q. 近隣に大阪大学外国語学部があるが、何か連携などは？

また、学生などつながれていないというのが正直なところ。多くの学生や関係者が駅を利用しているはずなのだが…。7月に予定されていた「大阪大学夏まつり」が急きょ中止となったときは、それに向けて出展しようとしていた学生有志が施設を利用してくれた。若者限定の施設利用キャンペーン「ワカノバ」の利用も募集中（11月末まで）なので、もっとアピールしていきたい。



学生有志がオープンギャラリーを利用しているようす。施設料は、持ち寄りやカンパで集めたそう。

Q. チカノバの強みは？

何と言っても、食事と展示やワークショップ、ライブ、交流の機会を一度にもてる、ということ。何回か食事つきの集まりをコーディネートしてきたが、好評をいただいている。また、多言語・多文化な展開をしやすい、ということも大きい。多言語で発信したいコンテンツを持ち込んでもらって、こちらでそのお手伝いをするによって、Win-Winな関係を持つことができるのではないかと思います。

Q. 最後に、今後の展望は？

前に述べた環境的な課題もそうだが、人力的なリソースが限られていることもあり、事業づくりは多文化交流センターより難しい。しかしながら、協会の強み、例えば、協会につながる多様な人材を活かして、オーダーメイドの語学教室（外国語だけではなく、日本語も）をするなど、多くの人につかってもらいたい。

さらには、一緒にやってくれる人と出会いたい。この地域には思いもよらなかった豊かなリソースや元気な人がいるので、ぜひ、そのパワーを分けてもらえたら。将来的には、「ここに行けば、いつも何かある」と思ってもらえるような場所にしていきたい。

「多文化ボランティア・セミナー2024」を開催しました!

9月28日(土)、箕面市立多文化交流センターで多文化ボランティア・セミナーが行われ、35名の参加があった。講師に箕面市で小学校教員をする陳克弥(ちん・くんみ)さんを迎えて、多文化共生についての講演が行われた。まず、七色のウィッグを被り自作のラップを披露した自己紹介から始まり、子どもとの触れ合い、在日コリアンとして育っ



た自分と家族との関係、教育の現場では、教室にたたみを持ち込んでの子どもたちとの試行錯誤など、自身の経験から現在に至るまでの思いを語った。セミナーが終わった今も、私の中で陳さんのインパクトは明るく大きく残っている。過去の経験を踏まえ、現在に着目して前向きに自身の子ども、学校の児童と関わる姿がとても印象的だった。(小野田)

多文化リレーエッセイ



ダーハン ダーハン
Dahan-dahan! (大野真奈)

大学のフィリピン語専攻に2020年に入学して、2023年8月から一年間、フィリピンに留学していた。留学して1ヶ月経ったころ、せっかくだから、とフィリピン音楽のOPM (Original Pinoy Musicの略)ばかりを聴くようになった。最初はフィリピン語を耳になじませるためだったけれど、だんだん好きで聴くようになり、留学期間の後半くらいからは、趣味になっていた。特にP-POP(Pinoy Pop)にはまってからは、ライブやイベントの情報をフェイスブックで必死に集めて、好きなアーティストのライブやイベントに毎月のように行った。いわゆる推し活をフィリピンでしていた。



私が今まで聴いてきた日本の曲と違うなと気づいたことがひとつある。それは、OPMにはdahan-dahan(ゆっくりいこう)、pahinga ka(ちょっと休みなよ)みたいなメッセージの曲が多いな、ということだ。私は小学生のときからずっと日本の音楽を聴いてきたが、私にとって音楽はだいたい、毎日頑張ってるつらいとき、自分をさらに鼓舞して頑張らせるためのものだったように思う。もちろん日本のもフィリピンのも、全部の曲を聴いた訳ではないから、自分が聴いた曲がたまたまそうなのかもしれない。けれども私はそこに、文化の違いを感じた。

フィリピンにいたときは「毎日頑張らなきゃ」、「早くできるようにならなきゃ」とはあまり考えずに、わりと気楽に生活していたように思う。私が外国人で、なにもかもが難しく、上手いかないこと、できないことが当たり前だと自分自身が思っていたこともあると思うが、フィリピンの、良くも悪くも時間をあまり気にしない文化があったのかもしれない。電車にはそもそも時刻表なんてないし、ジープニー(乗合バス)も、人がいっぱいになるまで出発しないときもあるからいつ出発するかわからない。待ち合わせに1時間くらい遅れてくる友達もいるし、大学の授業も時間ぴったりに始まるものはほとんどなく、いつも30分遅れて始まるものもあった。それは困ることもある。でもみんな日々忙しいし、頑張りすぎなくらい頑張っているから、ちょっとゆっくりしてもいいかな、と思えた。

怠けたり諦めそうになったりしている自分に、頑張れと勇気を出させてくれる音楽や空気もだいじだけど、頑張ってたかたのときに、休んでもいい、ゆっくりでもいい、といってくれる音楽も空気も、日本にももう少しあったもいいんじゃないかなと思う。最後になりましたが、私の知っているフィリピンはほんの一部です。あなたもあなたのフィリピンに出会ってください!

【筆者紹介】大野真奈(おおの・まな)

学生・若者が地域とつながる居場所「ひとこま」のコーディネーター。現在は、新設の「せんばこどもたぶんかクラブ」のボランティア。イチオシのP-POPグループはAlamat(「伝説」の意味)。

唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で40年の歴史~

(公社)日本バレエ協会会員・AODT会員

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Diploma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前(駅より30M)
072-721-6300/721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ



【申込み先】 ☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** Web: **mafga.or.jp**

フェスティバル ミニ多民族フェスティバル 2024

11/9 (土)
10:00-16:00

今年、多文化交流センター内で開催！ワールドマーケット (世界の雑貨・フリマ)、せかいのあそび VIVA! (遊びコーナー)、パフォーマンスなど。

場 所: 多文化交流センター

申込み: 不要

主 催: 多民族フェスティバル実行委員会

コンサート Baroque in 箕面 4

11/24 (日)
14:00-16:00

プロのバロック・チェロ奏者による演奏を手軽に楽しめるチャンス。第4弾となる今回は、バロック・フルートの名手とのデュオコンサートです。
◎ 中村 仁 (バロック・チェロ) ◎ 永野 伶実 (バロック・フルート)



場 所: 市民ギャラリー (チカノバ)
参加費: 2,500円 (高校生以下 1,500円)
定 員: 30名 (申込順)
申込み: 072-734-8711

キューズリビング 食でつながる、このひと、この世界

11/26 (火)
① 10:30-② 13:30-

地域で暮らす外国人市民を講師に迎え、食をテーマに文化や講師の経験を紹介しします。今回は、「コムカフェシェフとの多文化座談会」。ドリンク片手に、ざっくばらんにおしゃべりしましょう。



場 所: キューズリビング (みのおキューズモール)
参加費: 各回 550円 (要申込)
定 員: 各回 5名
申込み: QRコードから



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

フェスティバル かやのお宝人権まつり

11/16 (土)
10:00-16:00

「であい・つながり・元気になるろう」を合言葉に、だれもが参加できるおまつりとして今年も開催します。ステージ・展示・屋台・体験コーナーなど

場 所: らいとびあ 21

参加費: 無料 (一部有料) ※申込み不要

主 催: かやのお宝人権まつり実行委員会

ランチ会

11/17 (日)
12:00-14:30

ドクさんのお話とベトナム料理のランチ会

ホーチミンの病院で事務員として働くグエン・ドクさん。日本では枯葉剤の影響で結合双生児として生まれたことで知られているかもしれません。ドクさんとランチをともしながら語り合います。11/18 (月) 13:00 ~ 阪大箕面キャンパスでドクさんのドキュメンタリー映画上映もあります。



場 所: comm cafe

参加費: 2,000円 (一般) / 1,500円 (高校生以下)
未就学児無料

申込み: QRコードから

主 催: ニャベト語り合いカフェ



11/10 (日)
13:00 開場
13:30 開演
@多文化交流センター

イベント 映画「アリランソディ〜海を越えたハルモニたち〜」上映会&感想交流会

人権フォーラムのイベントとして、川崎市桜本に生きる在日1世、2世の女性を捉えたドキュメンタリー映画を上映します。

参加費: 無料

定 員: 60名

※手話通訳、要約筆記つき

申込み: 協会 (072-727-6912)

主 催: みのお市民人権フォーラム実行委員会

12/7 (土)
13:30-16:30
@メイプルホール
大ホール

全体会 人権落語 二人会「真の笑いは、平等なところから」 「大笑いセッションでノマライゼーション」

「当たり前」の人権を自分事として考える人権フォーラムの第38回。全体会では落語家2名を迎え、落語とトークを楽しみます。笑いの中にある思いをお聴きください。◎ 桂 文福 (落語家) ◎ 桂 福点 (落語家)

参加費: 全体会+分科会...1,000円

分科会フリーパス...500円

主 催: みのお市民人権フォーラム実行委員会 (072-722-2470)

※参加協力券は、協会のほか箕面市内11ヶ所で取り扱いしています

12/15 (日)
14:00-16:00
@多文化交流センター

在日外国人分科会 「ウトロから学ぶ、共に生きるということ」

2022年4月京都・宇治市のウトロ地区に開館したウトロ平和祈念館より講師を迎え、歴史的な経緯、平和祈念館を開館するにあたっての思いや、住民女性のライフストーリーなどを紹介します。

◎ 金 秀煥 (ウトロ平和祈念館副館長)

◎ 孫 片田 晶 (立命館大学産業社会学部)

※ほかにも分科会があります。くわしくは、ホームページ (QRコードからアクセス可)、挟み込みのリーフレットなどをご覧ください

※開催場所 (左記) にご注意ください



めろん編集部

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、山下三千世、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター、小野田亜紀



スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう!
(立体的裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42~45年 フランス・パリの洋裁学校にて立体的裁断、デザイン等を修得

昭和45~47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体的裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ: ☎562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151
E-mail info@coupe-de-minami.com URL http://www.coupe-de-minami.com

こちらは、多文化交流センター(小野原)コムカフェのメニューです

11月
November

comm cafe

comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

《簡易版》

水～土曜

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 日替わりランチタイム (¥990)
14:00 - 17:00 午後カフェ



ホームページ



Facebook



Instagram

日・祝日

9:30 - 10:00 カフェタイム
10:00 - 13:00 世界の朝ごはん (ドリンク付¥770)
13:00 - 17:00 カフェタイム

comm cafe 直通 TEL:072-734-6255 (予約もこちらから！)

月	火	水	木	金	土	日
ス… スナック & スウィーツの日 イ… カフェで開催するイベント ● 店内メニューもお持ち帰り可能です。 ● メニューやシェフは変わることもあります。 ● ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、お気軽におたずねください。				1	2	3
				MAFGA スナック	ルーパさん <<インド>> ラクトベジタリアン	MAFGA スナック
4	5	6	7	8	9	10
MAFGA スナック	店休日	ナースさん <<インド>>	ノックさん <<タイ>>	MAFGA スナック	イ 多民族フェスティバル (10:00-16:00)	MAFGA スナック
11	12	13	14	15	16	17
休館日	店休日	MAFGA スナック	へバさん <<シリア>> 	MAFGA スナック	ルーパさん <<インド>> ラクトベジタリアン	イ ドクさんランチ会 (12:00-14:30) P.3参照 ※カフェは15時オープンです
18	19	20	21	22	23	24
休館日	店休日	ファルザナさん <<バングラデシュ>> 	ノックさん <<タイ>>	洪さん <<コリア>>	MAFGA スナック	MAFGA スナック
25	26	27	28	29	30	
休館日	店休日	ナースさん <<インド>>	へバさん <<シリア>> 	ヤスミンさん <<バングラデシュ>>	ファルザナさん <<バングラデシュ>> 	



Espero
能勢
espero osaka

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間：金～月 11:00～17:00

<http://espero-osaka.com/>

Espero 能勢は2024年12月をもって閉店します。
能勢でオープンして8年、お疲れさまでした。
「バイバイセル」の情報など、HP・FBで確認ください。



チカノバ
ギャラリー
カフェ

指定管理者：(公財)箕面市国際交流協会

※ギャラリー・カフェともに月・火曜定休

ギャラリー：10:00～21:00

カフェ：11:00～20:30 (日曜は～18:00)

水・木・金の14:00～16:00はカフェをクローズします

「フード」×「アート」×「ハート」をテーマに、箕面船場阪大前駅改札すくにおオープン！



ホームページ



Facebook



Instagram

北大阪急行線・箕面船場阪大前駅 改札階(地下3階)
 (〒562-0035 大阪府箕面市船場東 3-7-35 箕面市立市民ギャラリー)
 TEL:072-734-8711 (ギャラリー) / 072-734-8722 (カフェ)
 FAX:072-734-8732 Email:chikanova@mafga.or.jp